

## 子供たちに人気のアプリ「LINE(ライン)」



子供たちの携帯電話・スマートフォン所持率が増加し、インターネットがますます身近な存在になっています。今回は子供たちに人気のアプリ「LINE」をご紹介します。

LINEは、通話やテキストメッセージ、スタンプと呼ばれるイラストを使って、コミュニケーションが図れるサービスです。情報モラル研修などに、注意点を中心に盛り込んでみてはいかがでしょうか。

## 「LINE」の特徴

基本利用料は無料  
(スタンプなどの  
購入は有料)

メール(チャット)・通話・  
テレビ通話などができる

電話番号とIDで  
友達が登録でき、すぐに  
サービスが使える

携帯電話のアドレス帳  
登録者は、友人申請なしで  
自動的につながる

## 「LINE」の魅力

- ❗ 多種多様な「スタンプ」を使って、感情を簡単に瞬時に表現できる
- ❗ 大人数で実際に会話しているような、リアルタイムでのやりとりができる
- ❗ 国内で最も利用者の多い無料通話アプリ。利用者は、国内5千万人、全世界3億人(2013年11月末時点)
- ❗ 直接面識のない人(友達の友達など)とも、グループや友達追加機能でつながることができる



友人や家族とのコミュニケーションツールとして、  
小学生・中学生の間でも流行しています。

# 「LINE」は便利。けれど、気を付けるべきこと

## 相手が返信できないときもある。相手の事情を想像して

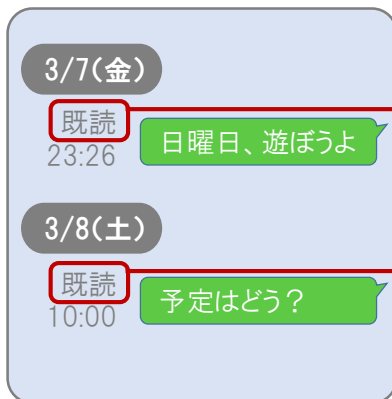
### 既読機能について

確実に、メッセージが相手に届いたかどうか分かる機能。会話のようなコミュニケーションが生まれる。震災時の安否機能としても利用できる。

すぐに返信するのが暗黙のルールになっている。子供たちは、返信がないと不安になったり、昼夜問わずトークを続けてしまったりする。



今日は疲れたから、メッセージは明日返そう。



返信くれない。私、彼女に嫌われているのかな。

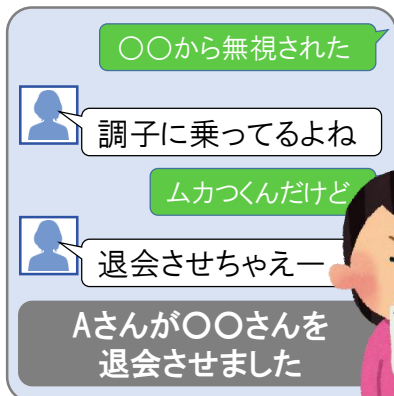


## 違和感を感じたら、友人と直接話す、先生に相談する

### グループトーク機能について

特定の友人同士でメッセージのやり取りが行える機能。複数人で、リアルタイムの会話を楽しむことができる。友人をグループに招待したり、退会させたりできる。

簡単な操作で、メンバーをグループから強制的に退会させることができる。仲間外れが起こったり、グループから外された後に悪口を言われてしまったりする。



無視するなら、このグループから外してやる！



どうしてグループから外されたの。

みんなに悪口を言われているかも。



ネットの世界でも、相手への「思いやり」が大切です。情報モラル教育の中でも、忘れずに伝えてください。